

- 3.13 小さな親切運動
- 3.14 家族の会
- 3.24 ひかりの子卒園式
- 4.18 家族の会
- 4.28~5.6 春期帰省
- 5.11 日本重症児協会総会
- 5.12~5.13 全国重症児施設長会議(横浜)
- 5.16 家族の会総会
- 5.24~6.7 夏期デイ申し込み受付
- 6.8 聖隷福祉事業団監事監査
- 6.11 新棟建築入札・リハビリ部門職員研修
- 6.13 静岡県守る会総会(つばさ静岡)
- 6.26~6.27 守る全国大会(岡山)



4月~6月。ひかりの子では、保育時間に紙遊びを行っています。くしゃくしゃにしたり、引っ張ったり、破いたり…子どもに合わせて紙の感触や音を楽しんでいます。

苦情解決委員会より

平成22年1月~3月
苦情はありませんでした

	5月	6月
ショートステイ	68人 (294日)	75人 (307日)
日中一時支援	3人 (6日)	5人 (10日)
ボランティア	22人 (4グループ)	11人 (3グループ)
実習	5人 (1グループ)	20人 (6グループ)



5月にあすか2で植えたミニトマトがこんなに大きく育ちました。これからどれだけ沢山のトマトを収穫できるか楽しみです。

すばるではきゅうりを植えました。大きく育ったきゅうりを浅漬けにして食べました。



公益信託市川園社会福祉基金平成21年度助成により、ポータブル発電機2台と移動式スクリーンを購入致しました。災害時に人工呼吸器等を作動させるために必要な発電機と、日常活動報告や利用者さんの活動に必要なスクリーンが整備できました。株式会社市川園様に御礼申し上げます。

編集後記

袋井市にある法多山では、毎年6月の下旬に蛍の鑑賞会が行われています。境内の池で幼虫から孵化させて繁殖・飼育している、参加者は誰でも見ることが出来ます。週末には住職による蛍の勉強会も開催されてきました。私も子供達と一緒に参加して、意外にも蛍の知らない生態などを知ることが出来ました。みなさんにも豆知識を少し：

①雌は体が大きく、羽が退化して飛べません。雄の方が強い光を放ちます。木の中に見える小さな光は雌で、上空をふわふわ舞いながら光るのが雄です。

②蛍が光るのは一般的に求愛行動と言われています。雌に対して雄が圧倒的に多いそうです。

③蛍が水のキレイな所に生息しているのは、幼虫の餌となる貝(カワニナ)が水のキレイな所にしか生息しないためです。ちなみに、成虫は露を舐める程度しか食べないようです。

この他にも蛍を見ることが出来るスポットがあります。ただ、蛍を見る際には、懐中電灯や携帯電話、カメラのフラッシュ等の光を向けないで下さい。また、大きな声で騒いだり、捕まえたりするのもやめましょう。マナーを守り、沢山の光が舞い踊る幻想的な夜を楽しめる環境をいつまでも残していきたいですね。